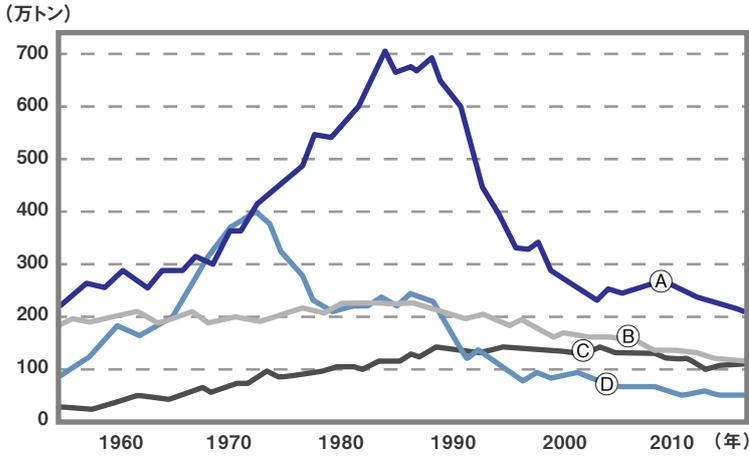


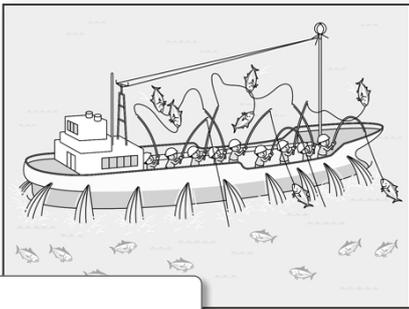
漁業の種類と主な漁法

■ 漁業の種類

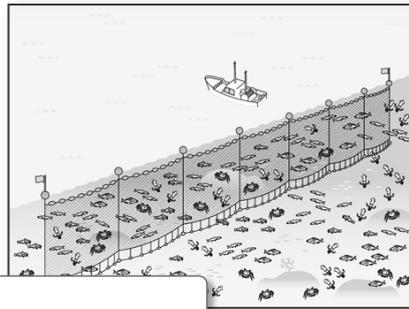


- 1位 →数日間、30～50km沖での漁業。年によるいわしやサンマの激減などにより、大きな影響を受ける。原因は不明。
- 2位 →日帰り・海岸の近くでの漁業。半農半漁(規模が小さい)、海の汚れなどの影響も受ける。
- 3位 →つくり育てる漁業。大きくなるまで、沿岸近くのいけすなどで育てる。ぶり、まだい、のりや、かき、ほたてなどの養殖が有名。海の汚れの影響を受ける。赤潮やアオコ
- 4位 →数ヶ月以上・大型船団での漁業。1965年～1970年頃にかけて、日本の漁業の主力(1位)だったが、200カイリ漁業専管水域(排他的経済水域)の設定後、世界の海で自由な漁業が出来なくなったため、大きく衰退。

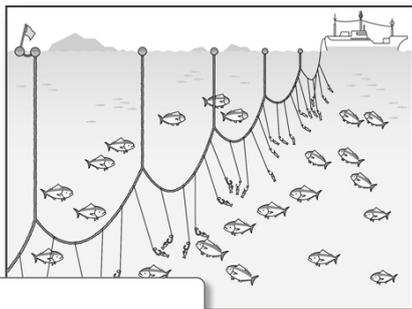
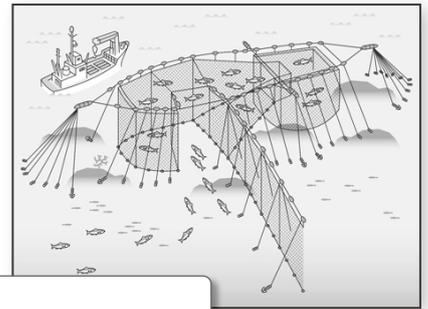
■ 主な漁法



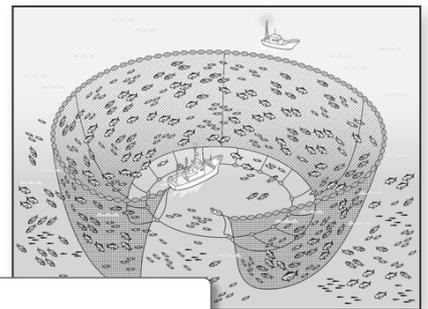
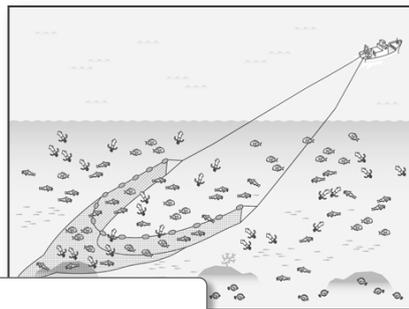
かつお



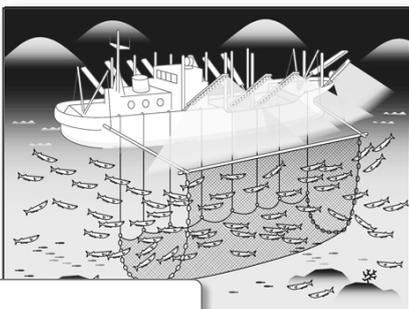
さけ



まぐろ



いわし



さんま